

図表目次

第1部 エネルギーを巡る状況と主な対策

第1章 原油安時代におけるエネルギー安全保障への寄与

第110-1-1	原油安局面におけるエネルギー安全保障	8
第110-1-2	直近の原油価格(WTI)推移	9
第111-1-1	原油市場確立以前の価格推移	10
第111-1-2	国際原油価格(WTI)の推移(1984～2016年)	10
第111-1-3	国際原油価格(WTI)の推移(1984～87年)	11
第111-1-4	世界の原油生産量とOPECのシェア	11
第111-1-5	原油需給バランス(1984～89年)	12
第111-1-6	国際原油価格(WTI)の推移(1996～99年)	12
第111-1-7	原油需給バランス(1996～2000年)	13
第111-1-8	国際原油価格(WTI)の推移(2007～09年)	13
第111-1-9	NYMEX原油市場の出来高推移	14
第111-1-10	原油需給バランス(2007～10年)	14
第111-2-1	原油需給バランス(2009～16年)	15
第111-2-2	主要国の原油供給増産量と増産要因	15
第111-2-3	世界の石油需要の推移	15
第111-2-4	地域別の石油需要増加見通し	16
第111-2-5	世界の石油需要構成	16
第111-2-6	OPECの余剰生産能力	16
第111-2-7	IEAによる価格見通し(年平均価格)	17
第111-2-8	IEAによる需給見通し	17
第111-2-9	EIAによる価格見通し	18
第111-2-10	世界銀行による価格見通し	18
第111-2-11	GSによる価格見通し	18
第111-2-12	GSによる世界の石油需給増減見通し	19
第111-2-13	主要機関による原油価格見通し	19
第111-2-14	主要機関による経済成長率見通し	20
第111-2-15	1965年以降の実質原油価格(ブレント、2014年基準)	20
第111-2-16	IEA・EIAによる2040年までの原油価格予測と需給見通し	21
第111-2-17	米国原油市場への投機マネーの流入	22
第111-2-18	原油価格の値動き幅	22
第111-2-19	原油価格下落要因と下落期間の比較	22
第112-1-1	世界の石油開発投資の落ち込み	23
第112-1-2	我が国石油・天然ガス開発企業の利益の推移	23
第112-1-3	我が国石油・天然ガス開発企業の投資額	23
第112-1-4	オイルメジャー5社の純利益推移	24
第112-1-5	オイルメジャー5社の投資額推移	24
第112-2-1	石油開発の流れ	24

第112-2-2	セブン・シスターズの埋蔵量と生産量(1949年時点)	25
第112-2-3	メジャー等の大合併	25
第112-2-4	1970年代におけるOPEC主要産油国の石油事業国有化の動き	27
第112-2-5	国際石油開発会社(International Oil Company)、国営石油会社(National Oil Company)の生産量比較	28
第112-2-6	我が国の自主開発比率の推移	29
第112-2-7	我が国石油・天然ガス業界の変遷	31
第112-2-8	サウード国王に謁見する山下太郎氏	33
第112-2-9	ADMA鉦区図	34
第112-2-10	米国のLNGプロジェクトの図	34
第113-1-1	LNGバリューチェーンの全体像	36
第113-1-2	北米のパイプライン網	36
第113-1-3	欧州のパイプライン網	36
第113-1-4	我が国の貿易収支と輸入額に占める鉦物性燃料の割合の推移	37
第113-1-5	我が国のLNG輸入価格は油価に連動し高騰	38
第113-2-1	世界の天然ガス貿易量(2014年)	39
第113-2-2	世界の主要なLNG産消国(2014年)	39
第113-2-3	世界のLNG需要量予想	40
第113-2-4	世界のLNG輸出量予想(新政策ケース)	40
第113-2-5	エネルギーシステム改革のスケジュール	40
第113-2-6	電源構成の見通し(2030年度)	41
第113-3-1	スポット・短期契約によるLNG取引量の推移	42
第113-4-1	スポット価格集約・発信の方法の分類分け	43
第113-5-1	ガスハブ形成プロセスのイメージ	43
第113-5-2	LNG基地の第三者への開放に関する見解例	43
第113-5-3	我が国における都市ガス導管網の整備状況	44
第113-6-1	世界の1次エネルギー消費量に占める割合	45
第113-6-2	アジア新興国での石油安全保障体制の強化に向けた支援・協力	46
第113-6-3	世界のエネルギー需要における天然ガスの位置づけ	47
第114-1-1	世界のエネルギー需要見通し(2013～2040年)	48
第114-1-2	世界の電力需要見通し(2013～2040年)	48
第114-1-3	増加電力量の国・地域別シェア(2013～2040年)	48
第114-1-4	世界の電源別投資額(2015～2040年)	49
第114-1-5	東南アジアの輸出入バランス見通し	49
第114-1-6	ASEANのエネルギー自給率の推移	49
第114-1-7	ASEANの石油の需給バランス	50
第114-1-8	ASEANの天然ガスの需給バランス	50
第114-1-9	ASEANの石炭の需給バランス	50
第114-1-10	東南アジア各国の主電源と発電量に占める比率	51
第114-1-11	タイの電源構成の現状と将来計画	51
第114-1-12	主要都市のPM10による大気汚染(2008～2013年平均)	51
第114-1-13	「Enevolution(エネボリューション)」の仕組み(イメージ図)	52
第114-1-14	インド政府との政策対話の様子	53
第114-2-1	世界の一次エネルギー消費の各国割合(2013年)	55
第114-2-2	中国のエネルギー資源生産量及び輸入量(BAUケース)	55

第114-2-3	中国における部門別エネルギー消費量の推移	56
第114-2-4	インドにおける部門別エネルギー消費量の推移	56
第114-2-5	中国及びインドにおける主な省エネルギー対策	56
第114-2-6	中国の2035年までのエネルギー需要見通し(BAUケース)	57
第114-2-7	ASEANの部門別最終エネルギー消費と実質GDPの推移	58
第114-2-8	ASEAN資源国の資源の生産及び輸出动向と見通し	59
第114-2-9	ASEAN主要資源国の平均電力価格の推移	60
第114-2-10	ASEAN主要資源国のエネルギー補助金の推移	60
第114-2-11	ASEAN10か国の省エネルギー政策導入状況	61
第114-2-12	GDP当たりの一次エネルギー消費量(2013年)	61
第114-2-13	ASEAN主要国のインバーターエアコン導入割合(2013年)	62
第114-2-14	サウジアラビアのGDP内訳(2014年)	62
第114-2-15	中東産油国におけるエネルギー消費量の推移	63
第114-2-16	主な中東産油国の部門別電力消費量の割合(2013年)	63
第114-2-17	中東産油国の化石燃料補助金額及びGDPに占める割合(2014年)	64
第114-2-18	主な中東産油国の家庭用及び産業用電気料金	64
第114-2-19	ビルのエネルギー管理システム(BEMS)の例	66
第114-2-20	セメント排熱発電の例(左)と高効率冷凍機の例(右)	66
第114-2-21	排水再生型造水プラント(排水の再利用プラント)の例	67
第114-3-1	我が国の一次エネルギー供給構成の推移	68
第114-3-2	発電電力量(一般電気事業用)の推移と構成割合	68

第2章 東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所事故への対応とその教訓を踏まえた原子力政策のあり方

第121-1-1	中長期ロードマップ改訂のポイント	72
第121-1-2	目標工程(マイルストーン)の明確化	72
第121-1-3	中長期ロードマップにおける廃止措置終了までの期間区分	73
第122-1-1	原子力損害賠償紛争審査会委員(2016年3月現在)	76
第122-5-1	原子力損害賠償支援機構による賠償支援	78
第122-7-1	東京電力による原子力損害賠償の仮払い・本賠償の支払額の推移(2016年3月25日現在)	81
第123-1-1	避難指示区域の概念図(2015年9月5日現在)	82
第123-1-2	市町村の避難指示区域の見直し及び解除について(2015年9月5日現在)	82
第123-2-1	避難指示解除に向けた環境整備等	83
第123-4-1	福島相双復興官民合同チームの概要	85
第123-5-1	イノベーション・コースト構想について	87
第124-0-1	福島県における再生可能エネルギー導入見込量の目標値に対する進捗度 (「再生可能エネルギー先駆けの地アクションプラン(第2期)」(福島県)より)	87
第124-1-1	「被災地企業のシーズ支援プログラム」の採択内訳(平成27年10月時点)	88
第124-1-2	事業化に成功した商品の概要	88
第124-1-3	産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所	88
第124-1-4	福島浮体式洋上ウィンドファーム	89
第124-1-5	福島空港メガソーラー(左)とJR福島駅の再生可能エネルギー中核展示施設(右)	90
第124-2-1	東京電力新福島変電所(左)と東北電力南相馬変電所系統用蓄電池システム(右)	91
第124-2-2	福島復興再生可能エネルギー推進協議会による復興支援	91
第124-3-1	福島新エネ社会構想の方向性	92

第125-2-1	原子力政策に対する社会の信頼を高めるための取組の進捗状況(2016年3月11日時点)	94
第125-2-2	川内原発における津波対策	96
第125-2-3	原子力緊急事態支援組織原子力レスキューチーム(仮)	97
第125-2-4	原子力防災会議	97
第125-2-5	原子力総合防災訓練	97
第126-3-1	福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減マップ(2016年3月版)	104
第126-6-1	原子力防災体制について	107

第3章 パリ協定を踏まえたエネルギー政策の変革

第131-1-1	世界の温室効果ガスは増加傾向	110
第131-1-2	全ての国が参加する枠組みに発展 (パリ協定、京都議定書において削減目標を有する国の温室効果ガス排出量シェア)	110
第131-1-3	全ての国が自ら目標を提出	110
第131-2-1	近年の我が国の温室効果ガス排出量は電力分を中心に増加傾向	111
第131-2-2	主要国の約束草案の比較	111
第131-2-3	主要国の比較(GDP1米ドル当たり温室効果ガス排出量)	112
第131-2-4	主要セクターのエネルギー効率は日本がトップ水準	112
第131-3-1	温室効果ガス排出量の内訳(排出量の大部分はエネルギー起源CO ₂)	112
第131-3-2	エネルギーミックス実現に向けた取組におけるエネルギー革新戦略の位置づけ	113
第132-1-1	産業部門のエネルギー消費原単位の推移	114
第132-1-2	業務部門のエネルギー消費原単位の推移	114
第132-1-3	ベンチマーク制度の対象範囲の拡大(業種別のエネルギー消費量に占める割合)	115
第132-1-4	事業者クラス分け評価制度について	115
第132-1-5	エネルギー消費原単位算出時の未利用熱購入の扱い	116
第132-1-6	住宅の断熱基準適合の割合	116
第132-1-7	新築建築物、住宅における省エネ基準適合率の推移	117
第132-1-8	ZEHの普及に向けたロードマップ	117
第132-2-1	再生可能エネルギー等による発電量の推移	118
第132-2-2	発電電力量の構成(2011年度)	118
第132-2-3	発電電力量の構成(2014年度)	118
第132-2-4	発電電力量に占める再生可能エネルギー比率の国際比較	119
第132-2-5	各電源の運転開始済の設備容量と2030年の導入見込量	119
第132-2-6	固定価格買取制度導入後の賦課金等の推移	119
第132-2-7	主要国の太陽光発電の設備利用率・発電コストの比較	119
第132-2-8	主要国の風力発電の設備利用率・発電コストの比較	120
第132-2-9	環境アセスメントの迅速化に向けた取組イメージ	121
第132-3-1	ダイヤモンドリスポンスに関する国際比較	122
第132-3-2	電力システム改革の進展とネガワット取引の普及の関係性	123
第132-3-3	ネガワット取引に関する技術実証(2015年度)の成果	123
第132-3-4	ネガワット取引市場の創出	123
第132-3-5	エネルギーの地産地消の事例(島原市)	124
第132-3-6	水素の製造方法	125
第132-3-7	水素関係の取組状況の国際比較	125
第132-3-8	水素社会実現に向けた取組の方向性(水素・燃料電池戦略ロードマップ)	126

第132-3-9	家庭用燃料電池(エネファーム)の普及状況と価格の推移	126
第132-3-10	家庭用燃料電池(エネファーム)のコスト構造	126
第132-3-11	家庭用燃料電池(エネファーム)のコスト低減に向けたアクションプラン	127
第132-3-12	水素サプライチェーンのイメージ	128
第132-3-13	日豪首脳による共同声明(2015年12月)	128
第133-1-1	我が国の温室効果ガス排出量とその内訳	128
第133-1-2	各国のCO ₂ 排出係数実績と日本の2030年度目標	129
第133-1-3	電気事業者の自主的な火力効率化の枠組と支える仕組み	130
第133-2-1	火力発電の発電効率の各国比較	130
第133-3-1	FIT電気が卸取引所を通じて需要家に届くまで	131

第2部 エネルギー動向

第1章 国内エネルギー動向

第211-1-1	最終エネルギー消費と実質GDPの推移	140
第211-1-2	我が国のエネルギーバランス・フロー概要(2014年度)	142
第211-2-1	実質GDP当たりのエネルギー消費の主要国比較	143
第211-2-2	実質GDP当たりのエネルギー消費の主要国比較(2013年)	143
第211-3-1	一次エネルギー国内供給及び電力化率の推移	144
第211-3-2	主要国の化石エネルギー依存度(2013年)	144
第211-4-1	日本の一次エネルギー国内供給構成及び自給率の推移	145
第212-1-1	企業事務所他のエネルギー消費の推移	145
第212-1-2	製造業のエネルギー消費と経済活動	145
第212-1-3	製造業のエネルギー消費の要因分析	146
第212-1-4	製造業のエネルギー消費原単位の推移	146
第212-1-5	製造業エネルギー源別消費の推移	147
第212-1-6	製造業業種別エネルギー消費の推移	147
第212-1-7	業務他部門業種別エネルギー消費の推移	148
第212-1-8	業務他部門におけるエネルギー消費の推移	148
第212-1-9	業務他部門エネルギー消費原単位の推移	149
第212-1-10	業務他部門エネルギー源別消費原単位の推移	149
第212-2-1	最終エネルギー消費の構成比(2014年度)	150
第212-2-2	家庭部門におけるエネルギー消費の推移	150
第212-2-3	家庭部門のエネルギー消費の要因分析	150
第212-2-4	家庭用エネルギー消費機器の保有状況	151
第212-2-5	主要家電製品のエネルギー効率の変化	151
第212-2-6	世帯当たりのエネルギー消費原単位と用途別エネルギー消費の推移	151
第212-2-7	家庭部門におけるエネルギー源別消費の推移	151
第212-3-1	運輸部門のエネルギー消費構成	152
第212-3-2	GDPと運輸部門のエネルギー消費	152
第212-3-3	運輸部門のエネルギー源別消費の推移	153
第212-3-4	旅客部門のエネルギー消費の推移	153
第212-3-5	旅客自動車の車種別保有台数の推移	154
第212-3-6	ガソリン乗用車平均燃費(10・15モード)の推移	154

第212-3-7	旅客部門のエネルギー源別消費量の割合	154
第212-3-8	貨物部門のエネルギー消費の推移	155
第212-3-9	貨物部門のエネルギー源別消費量の推移	156
第213-1-1	日本の石油供給量の推移	156
第213-1-2	国産原油供給量の推移	156
第213-1-3	原油の輸入先(2014年度)	157
第213-1-4	原油の輸入量と中東依存度の推移	157
第213-1-5	原油生産に占める国内向け原油、輸出向け原油の割合	158
第213-1-6	原油の円建て輸入価格とドル建て価格の推移	158
第213-1-7	原油の輸入価格と原油輸入額が輸入全体に占める割合	159
第213-1-8	天然ガスの国産、輸入別の供給量	160
第213-1-9	LNGの輸入先(2014年度)	160
第213-1-10	LNGの供給国別輸入量の推移	160
第213-1-11	天然ガスの用途別消費量の推移	160
第213-1-12	LNG輸入価格の推移	161
第213-1-13	LNGの輸入価格とLNG輸入額が輸入全体に占める割合	161
第213-1-14	LPガスの国産、輸入別の供給量	162
第213-1-15	LPガスの輸入先(2014年度)	162
第213-1-16	LPガスの用途別消費量の推移	162
第213-1-17	LPガス輸入(CIF)価格の推移	163
第213-1-18	LPガスの輸入価格とLPガス輸入額が輸入全体に占める割合	163
第213-1-19	国内炭・輸入炭供給量の推移	164
第213-1-20	石炭の輸入先(2014年度)	164
第213-1-21	石炭の用途別消費量の推移	165
第213-1-22	国内炭価格・輸入炭価格(CIF)の推移	165
第213-1-23	石炭の輸入価格と石炭輸入額が輸入全体に占める割合	166
第213-2-1	世界の原子力発電設備容量(2016年3月現在)	166
第213-2-2	日本の原子力発電設備利用率の推移	167
第213-2-3	BWRとPWR	168
第213-2-4	放射性廃棄物の種類と概要	169
第213-2-5	核燃料サイクル	172
第213-2-6	原子力発電所廃止措置の流れ	172
第213-2-7	太陽光発電の国内導入量とシステム価格の推移	174
第213-2-8	太陽電池の国内出荷量の推移	175
第213-2-9	世界の累積太陽光発電設備容量(2014年末)	175
第213-2-10	世界の太陽電池(モジュール)生産量(2014年)	175
第213-2-11	太陽電池国内出荷量の生産地構成の推移	176
第213-2-12	太陽光発電の天候別発電電力量の推移	176
第213-2-13	太陽熱温水器(ソーラーシステムを含む)の新規設置台数	176
第213-2-14	日本における風力発電導入の推移	177
第213-2-15	風力発電総設備容量に占める各地域別の割合(2014年度末)	177
第213-2-16	風力発電導入量の国際比較(2015年末時点)	177
第213-2-17	バイオマスの分類及び主要なエネルギー利用形態	178
第213-2-18	日本の水力発電設備容量及び発電電力量の推移	179

第213-2-19	水力発電導入量の国際比較(2013年)	179
第213-2-20	主要国における地熱資源量及び地熱発電設備容量	180
第213-2-21	地熱発電開発の進捗状況	180
第213-2-22	地熱発電導入量の国際比較(2015年時点)	180
第213-2-23	未利用エネルギーの活用概念	181
第213-3-1	次世代自動車の保有台数の推移	182
第213-3-2	燃料電池の原理	182
第213-3-3	家庭用燃料電池の累積導入台数の推移	182
第213-3-4	ヒートポンプの原理	182
第213-3-5	日本におけるコージェネレーション設備容量の推移	183
第214-1-1	電灯電力使用電力量の推移	183
第214-1-2	部門別電力最終消費の推移	184
第214-1-3	夏季1日の電気使用量の推移(年間最大電力を記録した日)(10電力計)	184
第214-1-4	1年間の電気使用量の推移(10電力計)	185
第214-1-5	日本の年負荷率の推移	185
第214-1-6	2013年の各国の年負荷率比較	185
第214-1-7	発電設備容量の推移(一般電気事業用)	186
第214-1-8	発電電力量の推移(一般電気事業用)	186
第214-1-9	電気料金の推移	187
第214-2-1	ガス事業の主な形態(2007年以降)	188
第214-2-2	用途別都市ガス販売量の推移	188
第214-2-3	原料別都市ガス生産・購入量の推移	189
第214-2-4	都市ガス価格及びLNG価格の推移	189
第214-2-5	主要国の需要家1件当たり都市ガス消費量(2013年)	190
第214-2-6	簡易ガス全国平均価格の推移	190
第214-2-7	LPガス家庭用小売価格及び輸入CIF価格の推移	191
第214-3-1	熱供給事業の概要	191
第214-3-2	熱供給事業の年度別許可推移	191
第214-4-1	燃料油の油種別販売量の内訳	192
第214-4-2	石油製品の用途別消費量	192
第214-4-3	原油輸入価格と石油製品小売価格	193

第2章 国際エネルギー動向

第221-1-1	世界のエネルギー消費量の推移(地域別、一次エネルギー)	194
第221-1-2	1人当たりの名目GDPと一次エネルギー消費(2013年)	195
第221-1-3	世界のエネルギー消費量の推移(エネルギー源別、一次エネルギー)	195
第221-1-4	世界のエネルギー需要の推移(部門別、最終エネルギー)	196
第222-1-1	世界の原油確認埋蔵量(2014年末)	197
第222-1-2	EIAによるシェールオイル・シェールガス資源量評価マップ(2013年)	197
第222-1-3	世界の原油生産動向(地域別)	198
第222-1-4	世界の原油生産動向(OPEC、非OPEC別)	198
第222-1-5	米国のシェールオイルの生産量	199
第222-1-6	世界の石油消費の推移(地域別)	200

第222-1-7	世界の石油消費の推移(部門別)	200
第222-1-8	世界の石油の主な移動(2014年)	201
第222-1-9	国際原油価格の推移	201
第222-1-10	地域別天然ガス埋蔵量(2014年末)	202
第222-1-11	EIAによるシェールオイル・シェールガス資源量評価マップ(2013年)【再掲】	202
第222-1-12	地域別天然ガス生産量の推移	203
第222-1-13	日本企業が参画する世界の主要なLNGプロジェクト	203
第222-1-14	米国の在来型ガス、シェールガス及びCBM生産量	204
第222-1-15	天然ガスの消費量の推移(地域別)	204
第222-1-16	日本・米国・OECD欧州の一次エネルギー構成(2013年)	205
第222-1-17	日本・米国・OECD欧州における用途別天然ガス利用状況(2013年)	205
第222-1-18	世界の輸送方式別天然ガス貿易量の推移	206
第222-1-19	石油、天然ガスの貿易比率(2014年)	206
第222-1-20	世界の主な天然ガス貿易(2014年)	207
第222-1-21	世界のLNG輸入(2014年)	207
第222-1-22	主要価格指標の推移(1991年～2014年)	208
第222-1-23	世界のLNG取引全体に占めるスポット及び短期取引の割合(2014年)	208
第222-1-24	世界のLPガス地域別生産量	209
第222-1-25	世界のLPガス地域別消費量	209
第222-1-26	世界のLPガス用途別消費量(2014年)	210
第222-1-27	サウジアラビア産(サウジアラムコCP)プロパン価格推移	210
第222-1-28	世界のLPガス地域別輸入量(2014年)	211
第222-1-29	世界の石炭可採埋蔵量(2014年末時点)	211
第222-1-30	世界の石炭生産量の推移(国別)	212
第222-1-31	世界の石炭生産量の推移(炭種別)	213
第222-1-32	世界の石炭消費量の推移(国別)	213
第222-1-33	世界の石炭消費量の推移(用途別)	214
第222-1-34	世界の石炭輸出量(2014年見込み)	214
第222-1-35	主要輸入国・地域における石炭輸入量(2014年見込み)	215
第222-1-36	世界の主な石炭貿易(2014年見込み)	215
第222-1-37	我が国の輸入炭FOB価格の推移	216
第222-1-38	スポット価格とベンチマーク価格の関係	217
第222-1-39	化石エネルギーの単位熱量当たりCIF価格	217
第222-2-1	原子力発電設備容量(運転中)の推移	218
第222-2-2	世界の原子力発電電力量の推移(地域別)	218
第222-2-3	世界主要原子力発電国における設備利用率の推移	218
第222-2-4	各国・地域の現状一覧	219
第222-2-5	世界のウラン生産量(2014年)	223
第222-2-6	世界のウラン確認可採埋蔵量(2013年)	223
第222-2-7	ウラン価格(U ₃ O ₈)の推移	223
第222-2-8	高レベル放射性廃棄物処分に関する状況	224
第222-2-9	主要国・地域の再生可能エネルギー促進施策の導入状況	226
第222-2-10	再生可能エネルギーへの投資動向	227
第222-2-11	世界の太陽光発電の導入状況(累積導入量の推移)	227

第222-2-12	世界の風力発電の導入状況	228
第222-2-13	世界各地のバイオマス利用状況(2013年)	228
第222-2-14	世界の水力発電設備(2013年)	228
第222-2-15	中国の水力発電設備導入の推移	229
第222-2-16	世界の地熱発電設備(2005年、2013年)	229
第223-1-1	世界の電力消費量の推移(地域別)	230
第223-1-2	1人当たりの電力消費量(地域別)(2013年)	230
第223-1-3	電力化率(地域別)	231
第223-1-4	世界の未電化人口(地域別)(2013年)	231
第223-1-5	世界の電源設備構成と発電電力量	232
第223-1-6	主要国の発電電力量と発電電力量に占める各電源の割合(2013年)	233
第223-1-7	欧州の電力輸出入の状況(フランスの例)(2013年)	233
第223-3-1	世界の地域熱供給の状況(2013年)	234
第223-4-1	地域別石油製品消費の推移	234
第223-4-2	世界の石油製品別消費の推移	235
第224-1-1	原油輸入価格の国際比較(2014年)	235
第224-2-1	石油製品価格の国際比較(固有単位)(2015年12月時点)	236
第224-3-1	石炭輸入価格の国際比較	236
第224-4-1	LNG輸入平均価格の国際比較(2014年平均)	237
第224-5-1	ガス料金の国際比較(2014年)	237
第224-6-1	電気料金の国際比較(2014年)	238

第3部 2015(平成27)年度においてエネルギー需給に関して講じた施策の状況

はじめに 我が国のエネルギー政策

第300-1-1	我が国のエネルギー政策の変遷	241
第300-1-2	2030年度の一次エネルギー供給構造の見通し	241
第300-1-3	2030年度の電源構成の見通し	242

第1章 安定的な資源確保のための総合的な政策の推進

第314-1-1	新たな「海洋エネルギー・鉱物資源開発計画」の概要	252
----------	--------------------------	-----

第2章 徹底した省エネルギー社会の実現と、スマートで柔軟な消費活動の実現

第321-1-1	住宅からの熱損失の割合	255
第321-3-1	戦略的省エネルギー技術革新プログラムのイメージ図	263
第321-3-2	環境調和型製鉄プロセスのイメージ図	264

第3章 再生可能エネルギーの導入加速～中長期的な自立化を目指して～

第331-1-1	固定価格買取制度(FIT)見直しのポイント	269
第331-2-1	2015年度における再生可能エネルギー発電設備の導入状況(2015年11月末時点)	269
第331-2-2	告示された調達価格等(2016年度)	269
第332-0-1	リードタイムの長い電源(地熱・風力等)の導入促進	270

第4章 原子力政策の展開

第344-1-1	高レベル放射性廃棄物の処分方法	280
第344-1-2	高レベル放射性廃棄物の最終処分に関する基本方針の改定	280
第344-1-3	科学的有望地の要件・基準に関する審議会での検討状況	281

第5章 化石燃料の効率的・安定的な利用のための環境の整備

第351-2-1	2015年度火力電源入札の実施状況	287
第352-1-1	残油処理装置の装備率	289

第6章 市場の垣根を外していく供給構造改革等の推進

第361-3-1	電力・ガス取引監視等委員会 組織図	294
第361-3-2	電力・ガス取引監視等委員会の役割	294
第361-4-1	登録に係る手続きフローと登録審査に係る条文(抜粋)	295
第361-4-2	託送料金認可手続き	297
第361-4-3	託送供給等約款認可申請への査定結果のポイント	298
第361-4-4	電力自由化に向けた消費者保護の取組	299
第361-5-1	一般電気事業者の電気料金の推移(電灯・電力)	299
第361-5-2	東京電力における平均モデルの電気料金の推移	300
第361-5-3	電気料金の構成	300
第361-5-4	原油価格の変動の電気料金への反映までのタイムラグ	300
第361-5-5	電気料金改定認可のプロセス	301
第361-5-6	電力各社の電気料金値上げ改定の動向	301
第361-5-7	関西電力の料金改定の概要	302
第361-5-8	電源構成変分認可制度における費用の配賦・レートメークの概要	303
第362-2-1	ガスシステム改革小委員会 各開催回の議題	305
第362-3-1	ガス安全小委員会 各開催回の議題	306
第362-3-2	ガスシステム改革保安対策WG 各開催回の議題	306

第8章 強靱なエネルギーシステムの構築と水素等の新たな二次エネルギー構造への変革

第383-1-1	水素社会のイメージ	314
----------	-----------	-----

第9章 総合的なエネルギー国際協力の展開

第391-1-1	①「エネルギー憲章条約」締約国【赤】と②新しい政治宣言「国際エネルギー憲章」署名国【黄色】	319
第392-2-1	JCMの構築と2015(平成27)年度における主な取組一覧	327

